

デジタルアーカイブ学会第9回研究大会
地域学習プロセス＝アーカイブ化による
地域学習支援モデルの実践
児童生徒が地域デジタルアーカイブの一端を担う学習モデル

2024年11月2日

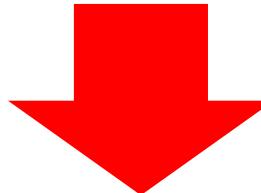


クリエイティブコモンズライセンス
この資料は右のクレジット表記により
ご自由にご利用いただけます。

前川道博
長野大学企業情報学部

dコモンズプロジェクトの取り組み 「地域デジタルコモンズ」モデル化と実装

- ・ **地域デジタルアーカイブ構築の支援**
- ・ **地域学習/地域づくり活動の支援**
 - 市民参加型サイト/アーカイブ、地域/学校連携
- ・ **主体的学习/探究学习の支援**
 - 地域〇〇探検隊、キュレーション型学习モデル
- ・ **教員/デジタルアーキビスト人材育成の支援**



地域デジタルコモンズクラウドサービス
d-commons.netを開発し包摂的に支援

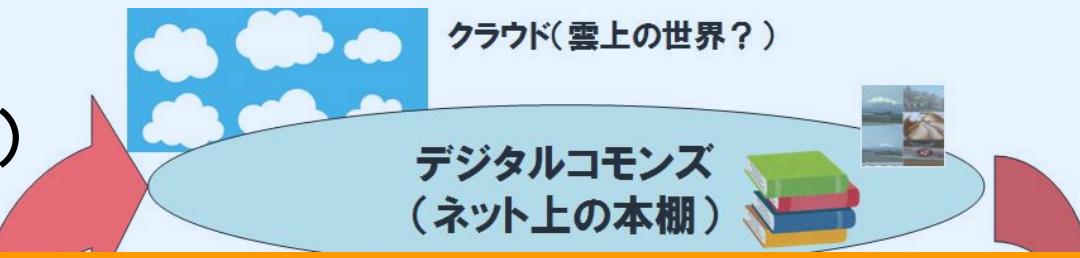
地域デジタルコモンズモデル

地元をつなぎ、他地域とつながる共有スペース

知識消費型社会から知識循環型社会へ 知識循環型社会実現を下から後押し

雲上の世界
(クラウドサービス)

リアルな社会
(地域と皆さん)



知識・データを棚上げして



図書も

デジタルデータも

棚卸し(閲覧・活用)

家・図書館・どこでも
PC・スマホどれでも



地域・全国・世界の人へ

地域の皆さんへ

地域の見方を学ぶ 『蓼科学アーカイブ』地域探検隊

立科町を記録



修学旅行で沖縄を記録

マップに載せる



世界に伝える



比較して立科町を捉える
信州の中の立科町を捉える
自分の視点で伝える

『菅平まなびあいひろば』



外来植物撲滅隊！！



ダイヤモンドダストさんを調査！



ダイヤモンドダストさんに取材！



レタスクッキー第3回



菅平動植物守り隊Part9



GD



第3回？レタスクッキーづくり



レタスクッキーづくり再チャレンジ！！！

<https://d-commons.net/sugadaira/>

提案モデル1： 静的提供モデル→動的生成モデル

アーカイブス（博物学的情報空間）＝静的空間



デジタルコモンズ（知識循環空間）＝動的空間、**プロセスに本質**



提案モデル2: アーカイビング＝活用モデル

アーカイブス (博物学的情報空間) = 静的空間



アーカイビング＝活用

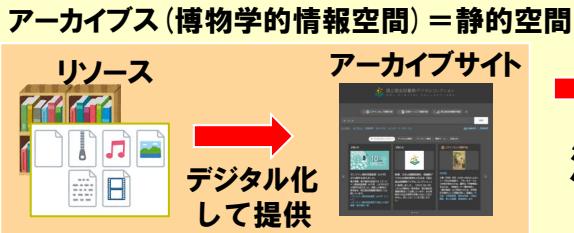
デジタルコモンズ (知識循環空間) = 動的空間、プロセスに本質



提案モデル3:

主体的学習→キュレーション型学習

従来は「調べ学習」→キュレーション型学習へ



キュレーション授業

『ジャパンサーチ』利用
アーカイブを活用し、問い合わせを立て探求する
学習成果をアウトプット、発表しあう

マイノート機能
ノートボード機能



地域=リアルリソース: 生きた社会に触れ学ぶ

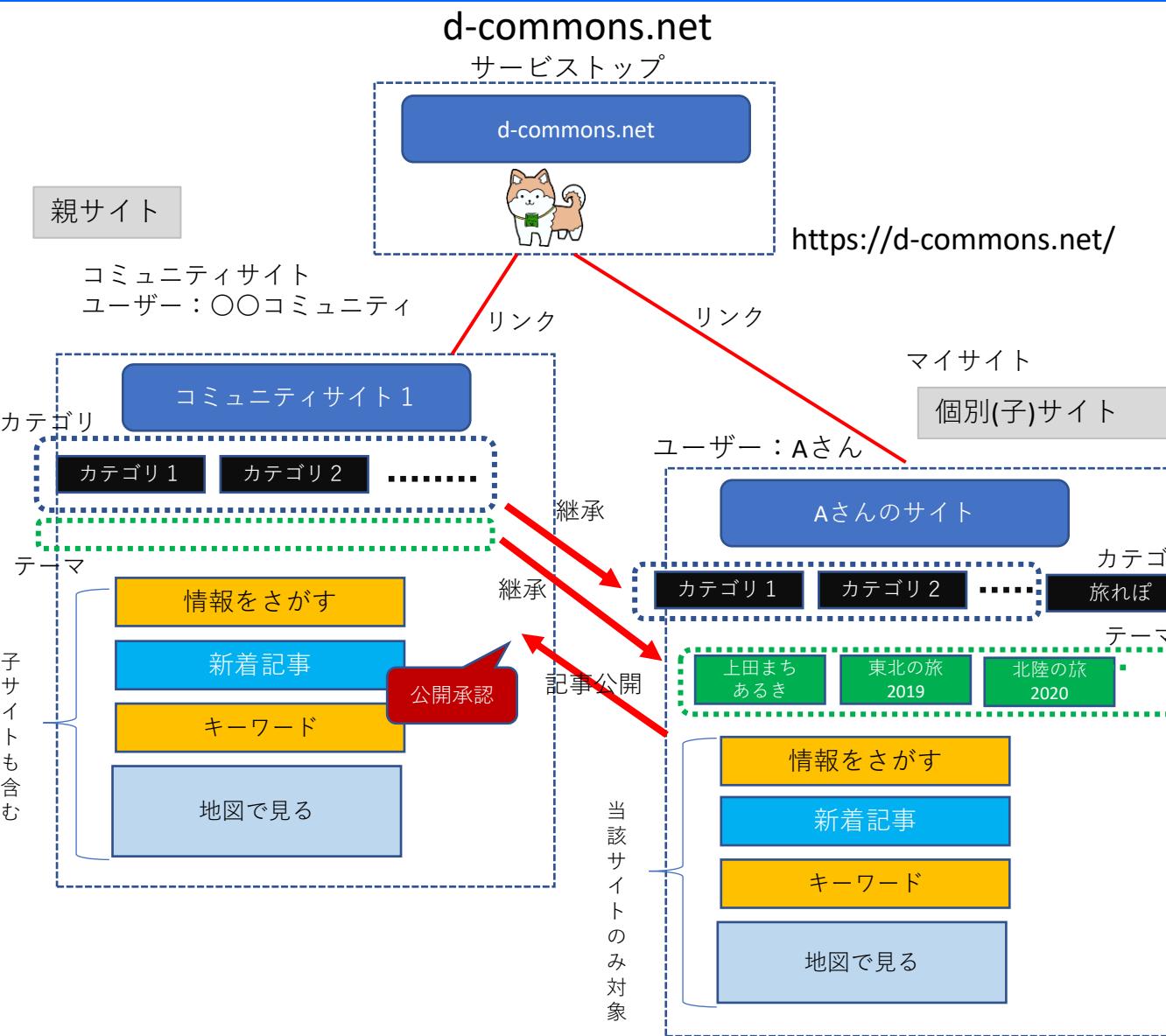


キュレーション型学習

デジタルコモンズサイト利用
地域を探求し、アーカイブも活用し、問い合わせを立て探求する
学習成果をアウトプット、発表しあう

マイサイトに蓄積
常に公開・見合う

地域デジタルコモンズクラウドサービス d-commons.netサイト構成



★コミュニティサイト(親サイト)
地域や組織・団体等がコミュニティサイトの運営主体となり、自身のコミュニティサイト(親サイト)を開設する。

★マイサイト 個別サイト(子サイト)
任意の個人はいずれかのコモンズサイトに新規ユーザー登録することにより、そのコミュニティサイトの個別ユーザー(個別サイト=子サイト)としてアカウント登録できる。

★親サイトと子サイトの関係

- ・子サイトは親サイトのカテゴリを継承する。子サイトは独自のカテゴリを追加できるが、そのカテゴリは親サイトには反映しない。
- ・個人ユーザーは自分のサイトに記事を自由に投稿し公開できる。個人ユーザーが投稿した記事は、カテゴリが親サイトのカテゴリの場合には親サイトに記事公開する。ただし親サイト側で「公開承認」を行った後、親サイトに追加される。
- ・情報検索、新着記事、キーワード(ハッシュタグ)、地図は親サイトの場合は子サイト記事も対象とする。子サイトにおいては子サイト内の記事のみを対象とする。

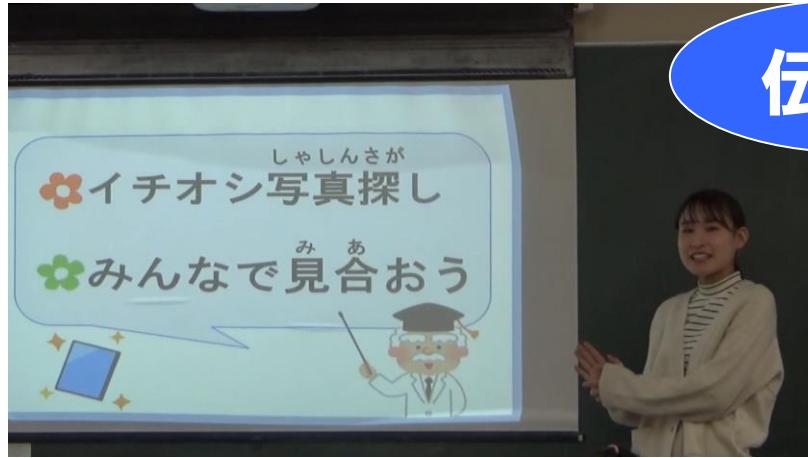
学習支援/GIGAスクールを主体的学習に 須坂小2年生「ちいきたんけんたい」



探検隊



伝える



高校生が作った木のスプーン
三つの傘。

とび



むかしの人が乗った

ナスのはたけ

ピンクほい花

ハロウeenのかざり



奥田神社の、看板

上高井保育園のつくえ

児童による地域
アーカイビング

<https://d-commons.net/suzaka-chuo/>

地域づくり活動支援 『みんなでつくる西部地域デジタルマップ』

- ・住民自治活動で地域のマップづくり
- ・地域活動を住民が可視化しアーカイビング



<https://d-commons.net/seibu/>

私設資料館のデジタル化公開 『藤本蚕業デジタルコモンズ』

第3回DAフォーラム（6月18日）で実践報告

学生・市民による地域資料のアーカイビング



デジタルツイン空間
ネット上で代行体験できる
バーチャル空間の試行

資料インデックス
メタデータのデジタル化
史料目録→データベース
(スキーマの一元化)

デジタル資料
現物資料のデジタル化

<https://d-commons.net/fujimoto-dc/>

藤本蚕業歴史館ビフォーアフター デジタルアーカイブ化による多価値の可視化

歴史研究者による価値づけ(ビフォー)
→学生・市民目線での価値の掘り起こし

藤本蚕業 史料目録

はじめての方へ | 新規ユーザー登録

ログイン

カテゴリ選択 おすすめ記事

並び替え：管理番号順

史料ID	タイトル	西暦	備考	発行年月	配置	目録頁	分類番号	巻・号	著者	発行元	発行場所
原種 製造 a11- 11-1	表紙なし(原原種飼育製造成績表) 図	1927	3枚	昭和2年	第1 書庫 1段 右	126	武前 1 - 1 ① - 1_1			藤本蚕業	植尻村
予定計画表	農物(雑多 な史料)	1928		昭和3年	第1 書庫 1段 右	126	武前 1 - 1 ① - 1_2			藤本蚕業	植尻村
					第1		武前 1 -			藤	植

学生・市民目線
だから見える

デジタル資料
現物資料のデジタル化

発見する醍醐味(一次資料の価値)=アフター

教員/デジタルアーキビスト人材育成

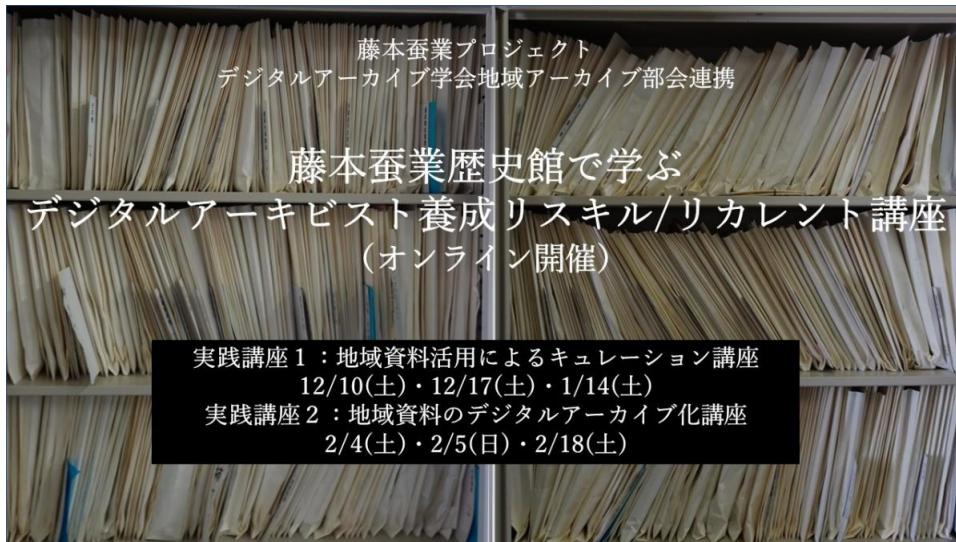
- ・教員研修「地元をフィールドにした地域の学び」2023/10/30
- ・過去3年に渡る講座資料と受講者アウトカムのアーカイブ化
- ・学習者中心「主体的で探究的な深い学び」とICT活用



<https://d-commons.net/edu/>

デジタルアーカイブ人材育成支援

- ・ **藤本蚕業歴史館で学ぶデジタルアーキビスト養成リスキル/リカレント講座 2022/12～2023/02**
 - リスキリング、リカレント学習、実践的指導
 - 約50名受講、オンライン実施

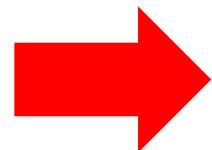


<https://d-commons.net/uedagaku/?c=&p=11252>

スタートアップ型人材育成策

陥りやすい傾向

最初のつまづき
要件(要求仕様)も何もかも
わからない
経験なく、イメージできない



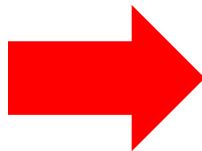
ベンダーに
アウトソーシング
始めても続かない…
そもそも やらない

デジタルコモンズはスタートアップ型(やりながら設計する)

まず始める
0件開設



投稿しながら構成、感
覚を掴み、要求仕様を
その中で形にする



持続的に発展させる



標準モデル適用、個別
モデル対応も可能

やらないとわからない
やるからわかる！

d-commons.netによる デジタルコモンズサイト

2023/07/22現在

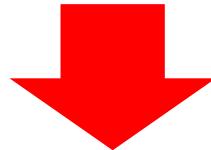
No	サイト名	運営主体
1	みんなでつくる下諏訪町デジタルアルバム	長野県下諏訪町立図書館
2	みんなでつくる西部地域デジタルマップ	西部地域まちづくりの会(上田市)
▼	信州上田デジタルコモンズ	長野大学信州上田学プロジェクト
3	みんなでつくる信州上田デジタルマップ	
4	塩尻小デジタル資料館	
5	上田自由大学デジタル資料館	
6	山本鼎の部屋アーカイブ	
7	藤本蚕業デジタル資料館	
8	みんなでつくる夢科学アーカイブ	夢科学アーカイブ
9	eduスクウェア	d-commonsプロジェクト
▼	西川町デジタルコモンズ	山形県西川町生涯学習課
10	西川町デジタル資料館	
11	みんなでつくる西川町デジタルマップ	
12	菅平まなびあいひろば	上田市立菅平中学校
13	端山貢明アーカイブ	端山貢明アーカイブプロジェクト
▼	藤本蚕業デジタルコモンズ	藤本蚕業プロジェクト
14	藤本蚕業歴史館ウォーク	
15	藤本蚕業史料目録	
16	藤本蚕業アーカイブ	
17	光が丘デジタルアーカイブ	光が丘デジタルアーカイブ
18	みんなでつくる須坂中央地域デジタルマップ	須坂市中央地域づくり推進委員会

限定公開・非公開サイトを除く

デジタルコモンズ支援実践で直面した課題

縦割り型社会に起因すると思われる弊害

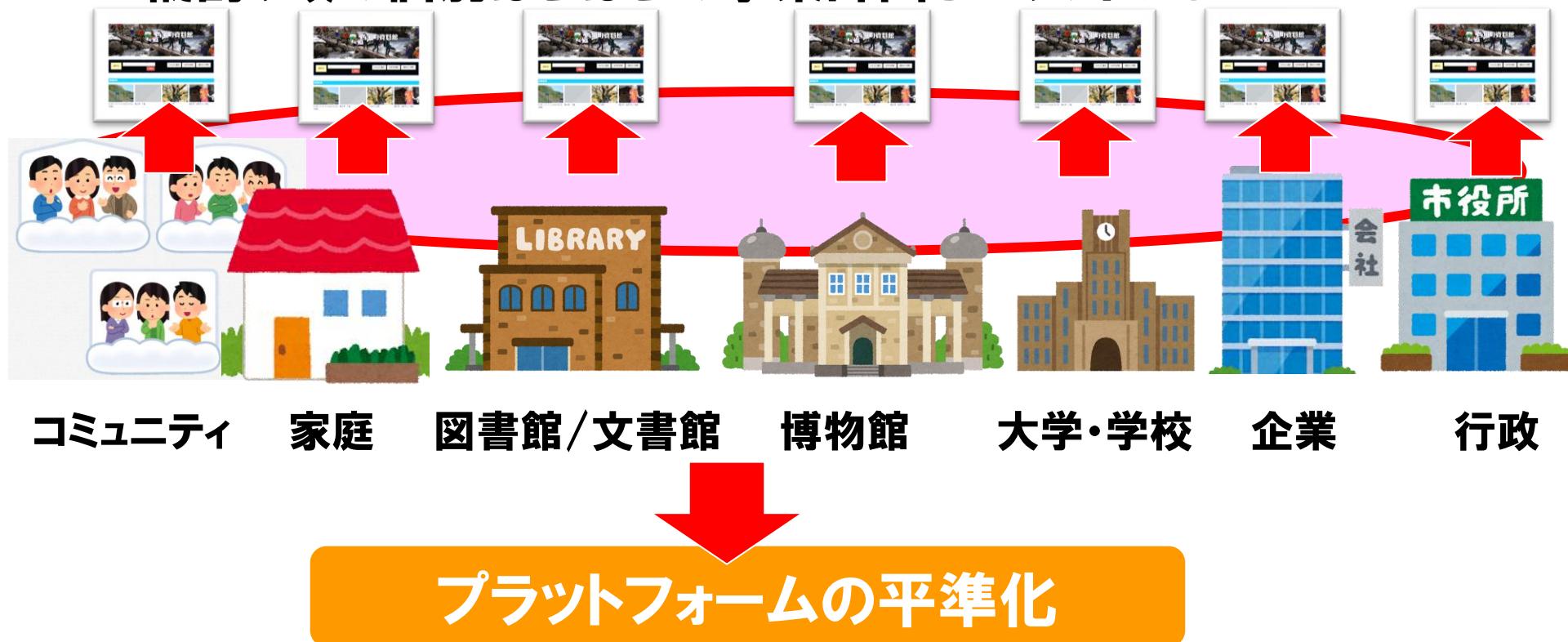
- 高コスト(ベンダー丸投げ)
- 持続性の限界
- データ流通の限界
- 相互の弱小・孤立問題
- DX化・DA化が担える人材が育ちにくい
- ・ 学習者(利用者)によりそわないアーカイブ提供



オープンプラットフォームによる
地域アーカイブ化支援

縦割り行政組織がもたらす問題

- ・行政の前例踏襲主義
- ・職員の知識不足
- ・デジタル化への不慣れ
- ・縦割り故の個別ばらばらの事業計画とプラットフォーム

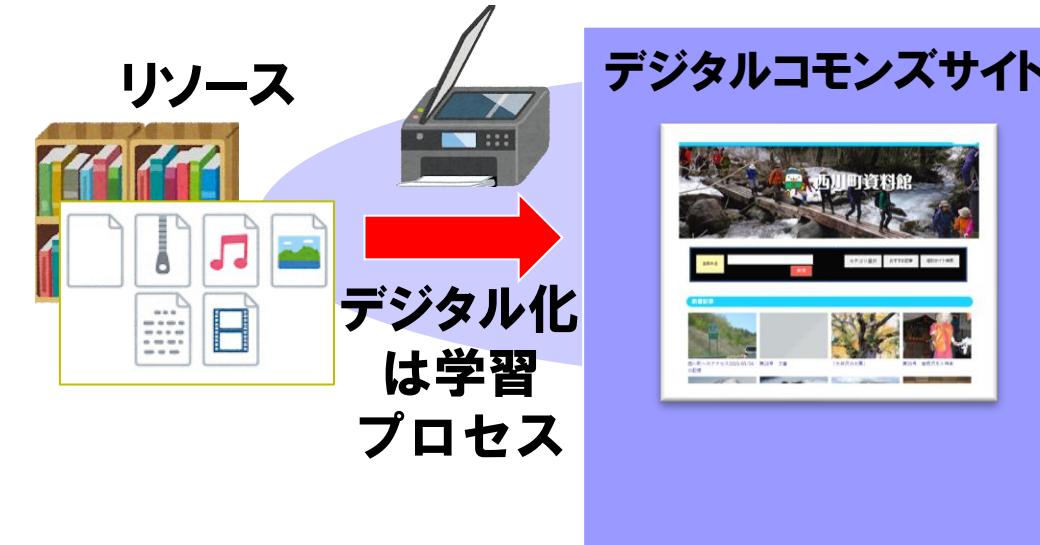


デジタルアーカイブ 静的/動的モデルの違い 施設(提供者) 中心から学習者中心へ

アーカイブス(博物学的情報空間) = 静的空間、提供資料の利用が目的



デジタルコモンズ(知識循環空間) = 動的空間、プロセス(アーカイビング)に本質



知識循環型生涯学習のモデルづくり

学校教育・社会教育・生涯学習・地域活動

従来は「調べ学習」→キュレーション型学習へ



キュレーション授業

『ジャパンサーチ』利用
アーカイブを活用し、問い合わせを立て探求する
学習成果をアウトプット、発表しあう

大井 将生、渡邊 英徳
「ジャパンサーチを活用した小中高でのキュレーション授業デザイン
:デジタルアーカイブの教育活用意義と可能性」
(デジタルアーカイブ学会誌 2020年4巻4号 p. 352-359)

マイノート機能
ノートボード機能



キュレーション型学習

デジタルコモンズサイト利用
地域を探求し、アーカイブも活用し、問い合わせを立て探求する
学習成果をアウトプット、発表しあう

地域=リアルリソース:生きた社会に触れ学ぶ

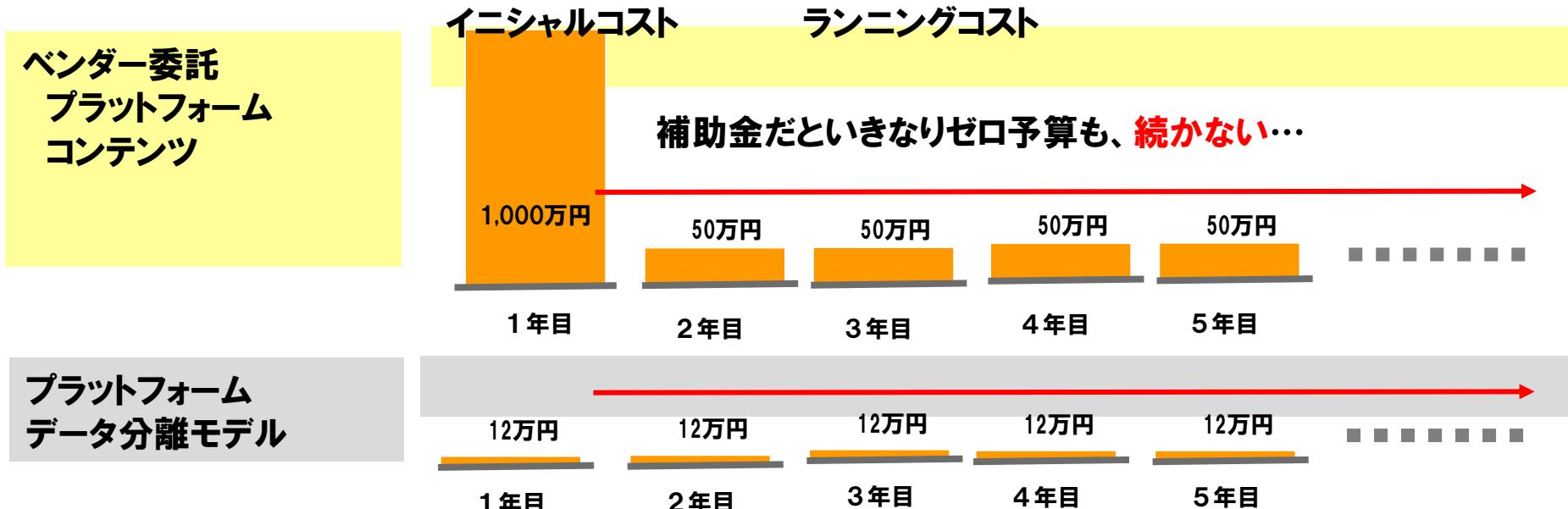


マイサイトに蓄積
常に公開・見合う

地域アーカイブに関する諸問題

地域アーカイブ部会研究会(7月26日)にて報告

- ・ 運用コストの問題 ベンダーモデル
- ・ 持続性の問題
データ可搬性、プラットフォーム
- ・ 活用されない問題 ロングテール特性
- ・ 弱小(群小)と孤立 コミュニティ・学習支援



知識循環型メディア環境 3つの解決の方向

1

オープンプラットフォーム構築による
メディア環境の平準化

2

DX社会に知識循環できる
人材の育成

3

行政・施設・学校・地域社会等
へのアウトリーチ支援



d-commons.netによる包摂的支援
オープンプラットフォーム化を目指す

ご清聴ありがとうございました

- ・お問合せ先
 - 前川道博 (d-commonsプロジェクト)
 - ・Mail: maekawa@nagano.ac.jp
 - ・TEL: 090-2270-5074
 - ・〒386-1298 長野県上田市下之郷658-1 長野大学
 - ・ウェブサイト: <https://mmdb.net/maekawa/>
- ・d-commons.netトップ
 - <https://d-commons.net/>

